

編集室

大学を卒業した27歳男性2人の、初日の稼ぎは500円だった。プロの漫才師を目指して奮闘中である。2人で1ステージ・500円のギャラは、あればいいほうで仕事のない日が多い。

アルバイト先では能力と機転が利くところを買われ、正社員登用の道を勧められる。親御さんはどちらの家庭も、大学を出たのにいつまでやっているのか、と猛反対。お笑い芸人の裏側には笑ってられない事情があるようだ。

ライバルは星の数ほどいて、タレント養成学校では同期生が1000人近くも在籍する。500円のギャラが、突然1ステージ・70万~80万円へ大ジャンプする世界。ショービジネスは何か売れるか、分からないから、若手はこぞって「あすなる」精神。数ある星のなかで我がこそがスターになると信じている。

所属事務所はシブチンで有名だが、配下のタレントがひとたび売れると大手事務所ゆえに全国規模でファンやメディア、CM業界などへ強力な宣伝・営業攻勢を仕掛ける。だから漫才はやめられない、とコンビの鼻息は荒い。

2人のために、なじみの居酒屋へ行って、酔客にチケットを買ってもらう。知人の最近事情に人生の悲哀を感じる一方、好きなことをトコトンやっている息子たちの顔は輝いている、と軟化した様子もみられる。

好きだからもっと上達したい。アイデアが浮かぶと時間を問わずに工夫を重ねる。「好きこそものの上手なれ」。究める道の出発点である。

学生諸君、好きなことはあるか。それは一生をかけてもいいものか。好きなことが見つからない人も、悩んでいる人も、冬の夜空を眺め、考える時があってもいいだろう。

(編集長 久保田茂信)

Staff

◎取材協力

学事部
各学部事務室
大学院事務室
専門職大学院事務部
学生部
ボランティアセンター

中央図書館
国際センター
入学センター
キャリアセンター
学友会
委員会 ほか

◎写真提供&協力

「中大スポーツ」新聞部

◎写真提供

A F P通信

◎学生記者

石崎春日子
田中未来
福田紗友里
佐伯綾香
山口萌絵
竹田響
澤田紫門
小野理世
西村卓真

谷藤美佳
高瀬杏菜
中村亮士
高崎莉世
増田ゆり
野村睦
山下崑
菅野誠一郎
代田知之

猪瀬春奈
山田俊輔
魚住剛司
湊和貴
今村直道
片桐将吾
長塚優佳
内藤伊音
佐藤檀子
(順不同)

◎制作協力

産経新聞社 産経編集センター

NEXT ISSUE

『HAKUMON Chuo』2016 早春号 No.245
3月25日発行予定

学生記者が
総力取材! **お楽しみに!**



2015 冬号 NO.244

2015年(平成27年)12月15日発行

発行：中央大学広報室
〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス：hc@tamajs.chuo-u.ac.jp
編集担当：『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048